

新型コロナウイルスワクチン接種体制へのご提案

ワクチンの有効利用に、GDPに対応した定温輸送保冷庫の活用



仕様 ^{※1}	定温輸送保冷庫
型式	MHD14F-D-ES
温度範囲	-20~+40℃
温度均一性 ^{※2}	±3℃(+5℃時)、±5℃(-20℃時)
電源	DC12V、AC100V
内法(mm)	W336 × D176 × H143
外法(mm)	W442 × D284 × H398
容積	8.4L
重量	12.8 kg
標準価格	240,000 円(税抜)

-20℃

2~8℃

AC/DC
電源対応
保冷剤不要GDP
対応！

※1 外囲温度が30℃、空の状態。

※2 設定値に対して、温度安定状態で、任意の時点における有効空間内の温度の差。

活用① 移送用、保管用として

● 庫内の温度は、各社ワクチンに必要な保管条件で均一に維持

各社ワクチンは、-20℃±5℃の冷凍保存や2~8℃(5℃±3℃)の冷蔵保存など保管時の温度が予め決められています。『MHD14F-D-ES』は、これら条件で庫内の温度均一性を保証[※]している唯一の保冷庫です。

※外囲温度が30℃、空の状態。

● 移送中のトラブルを防ぐ、車載に適した高信頼性・耐久性

新型コロナウイルスのワクチン接種は、様々な医療機関や施設で実施されます。

一方で接種会場まで足を運べない方々にとって、巡回接種は重要な接種方法です。

定温輸送保冷庫『MHD14F-D-ES』は、世界中の悪路を走る車載用保冷庫をベースに作られており、振動に強く、省電力でポータブル。大切なワクチンを間違いなく接種者様にお届けできます。

● 一台で診療所から巡回接種へ

電源は家庭用AC100Vと自動車用DC12Vに対応。

診療所では保管庫としてお使い頂き、そのまま、安全かつ容易に車で巡回接種に向かうことができます。

携帯型バッテリーと併せて使用すれば、更に厳密なコールドチェーンの実現に繋がります。

● GDP対応による安全安心なワクチンの移送が可能

優れた温度均一性に加え、オプションの温度ロガーはGDP(医薬品の適正流通ガイドライン)に対応。

移送中の温度を簡単に測定・記録し、改ざん不可であるPDF形式のレポートを自動作成します。

武田／モデルナ社製ワクチンの接種に対応！

遮光下で保管、解凍、保存をしてください			
組箱開封前 保管時	解凍時	解凍後保存時 (穿刺前)	解凍後保存時 (穿刺後)
<p>凍結保存</p> <p>-20±5℃</p> <p>-40℃以下で保管しないでください ドライアイスの上に直接置かないでください 最終有効年月日は「EXP」を参照してください</p> <p>国から支給</p> <p>COVID-19 ワクチンモデルナ筋注の保管及び接種に関する注意(2021/05月)より</p>	<p>解凍方法 いずれかを選択</p> <p>解凍方法-①</p> <p>2～8℃</p> <p>解凍: 2～8℃ / 2時間30分 ※使用する際は常温に戻してから使用してください</p> <p>解凍方法-②</p> <p>15～25℃</p> <p>解凍: 15～25℃ / 1時間</p>	<p>保存方法 いずれかを選択</p> <p>保存方法-①</p> <p>2～8℃</p> <p>保存期間 2～8℃ / 最長30日間* ※使用する際は常温に戻してから使用してください</p> <p>保存方法-②</p> <p>8～25℃</p> <p>保存期間 8～25℃ / 最長12時間* *: 有効期間内に使用してください</p>	<p>2～25℃</p> <p>初回使用後6時間以上経過した薬液は廃棄してください</p> <p>ロガーの併用をお勧めします</p> 
解凍後の薬液は再凍結しないでください			

※厚生労働省資料 新型コロナウイルスワクチンの接種体制確保について 自治体説明会⑥より作成

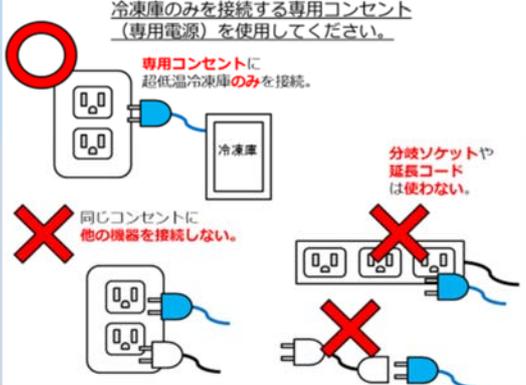
超低温冷凍庫の適正使用について

- 新型コロナウイルスワクチンを保管する医療機関において、超低温冷凍庫が稼働停止し、ワクチンの保管温度が逸脱した結果、ワクチンが使用不能となる事案が発生した。
- 消費電力の大きい機器を複数接続すると、**電流容量や起動電力の不足により、機能低下や機能停止に陥る場合がある**ことから、超低温冷凍庫を設置した施設または設置を予定している施設について、再度使用状況の点検を行うこと。

点検を行うポイント

- ・ 機器の周囲に15cm以上の間隔を設ける。熱を発する物・機器の近くに冷凍庫を置かない。
- ・ 専用ブレーカーを備えた専用回路を使用する。
- ・ 分岐ソケットや延長コードを使用しない。

冷凍庫のみを接続する専用コンセント (専用電源) を使用してください。



専用コンセントに超低温冷凍庫のみを接続。

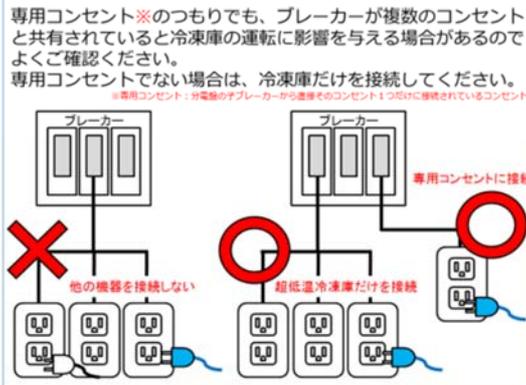
分岐ソケットや延長コードは使わない。

同じコンセントに他の機器を接続しない。

専用コンセント※のつもりでも、ブレーカーが複数のコンセントと共有されていると冷凍庫の運転に影響を与える場合があるのでご確認ください。

専用コンセントでない場合は、冷凍庫だけを接続してください。

※専用コンセント：分電盤のブレーカーから直接そのコンセント1つだけへ接続されているコンセント



他の機器を接続しない

超低温冷凍庫だけを接続

専用コンセントに接続

※厚生労働省資料 新型コロナウイルス感染症に係る予防接種の実施に関する職域接種向け手引き(初版)より抜粋

エスペック株式会社 <https://www.espec.co.jp/>

530-8550 大阪市北区天神橋 3-5-6

- 製品や技術に関するお問い合わせは
 - 事業開発本部 ライフ事業プロジェクト Tel:06-6358-3093
 - Email : vaccine@espec.co.jp